

平成21年10月29日

各 位

## 株式会社日本トリム

 代表取締役社長 森澤紳勝  
 (東証第一部: 6788)

お問い合わせ先

 執行役員管理事業部長 古閑信夫  
 (TEL: 06-6456-4600)

### 業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月11日に公表した業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

(1) 平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,900	590	670	340	76.15
今回発表予想 (B)	4,485	816	863	487	110.38
増減額 (B-A)	▲415	226	193	147	—
増減率 (%)	▲8.5	38.3	28.8	43.4	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,463	574	666	256	57.05

(2) 平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(単位: 百万円)

売上高	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,670	610	670	330	73.91
今回発表予想 (B)	4,388	715	767	466	105.67
増減額 (B-A)	▲282	105	97	136	—
増減率 (%)	▲6.0	17.2	14.5	41.2	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	4,415	564	662	269	59.86

## 2. 修正の理由

### (1) 当第2四半期累計期間の連結業績予想

当第2四半期累計期間におきましては、職域販売・取付及び紹介販売部門（D S・H S事業部）が前年同期比3.7%増、カートリッジ売上が前年同期比10.1%増と順調に推移いたしましたが、店頭催事販売部門（S S事業部）及び卸・販売部門（業務部）の販売が当初計画を下回ったことにより、売上高が当初予想を下回る見込みです。

しかし、営業利益、経常利益につきましては、下記理由により、予想を上回る見込みです。

- ① D S・H S事業部、S S事業部の直販部門で一人あたりの販売台数が向上して販売効率が改善した。
- ② スtockビジネスであり、限界利益率の高いカートリッジ販売が伸張した。
- ③ 新商品 T R I M I O N U S - 1 0 0 の平成21年4月投入により売上総利益率が向上した。
- ④ 当社グループにおいて経費の見直しを行い販売費一般管理費が削減できた。

また、四半期純利益につきましても、上記要因に加え、投資有価証券売却益を計上したことに伴い予想を上回る見込みとなりました。

通期におきましては、当第2四半期の結果を踏まえつつ、第3～第4四半期業績の改善が見込まれますが、新型インフルエンザ流行などにより現下不透明な営業環境があるため、現時点におきましては、通期業績予想を据置きとさせていただきます。

今後、修正の必要が生じた場合は、速やかに公表させていただきます。

以上を踏まえ、業績修正のご報告をさせていただきます。

なお、上記業績に関する予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により当該予想と異なる可能性があります。

以上